

令和3年度第2回盛岡市緑のまちづくり会議

会議録 【概要版】

会議名	令和3年度第2回盛岡市緑のまちづくり会議
開催日時	令和4年2月15日（火） 15:00～17:00

出席者

氏 名		分 野
赤坂 環	出	観光企画(まちの編集室)
大瀧 英知	出	景観(総合設計研究所東北事務所長)
金沢 滋	出	商工(岩手・木質バイオマス研究会顧問)
木村 敦子	出	デザイン(岩手アートディレクターズクラブ会員)
佐々木 寿美子	出	商工観光(肴町商店街4S会所属)
中村 正	出	環境(岩手県自然保護協会常務理事事務局長)
広田 純一	出	学識経験者(岩手大学)
細田 真理子	出	公園活用実践者, 子育て支援 (認定 NPO 法人いわて子育てネット事業担当)
若菜 千穂	出	市民団体(いわて地域づくり支援センター事務局長)
高濱 康亘	出	公園管理者(都市整備部長)

■事務局

公園みどり課：富樫課長，美濃部課長補佐，佐藤計画係長，佐々木文化財主査，
熊谷技師，田畑主事

■オブザーバー

企画調整課：加藤課長

配 布 資 料

- 会議次第
- 会議委員名簿
- 会議設置要領
- 議題説明資料

資料 1 (PowerPoint スライド印刷資料)

資料 2 (調査票：アクションプラン実施報告)

別紙 1～4 (公園活性化プラン応募資料)

別紙 5 (Park-PFI 事業概要説明資料)

要 旨

議事第 1 号 第 2 次盛岡市緑の基本計画

・今年度実施のアクションプラン（新規事業）について

- 根上がりへの対処について、スクールゾーンなどは優先的に実施していただきたい。
- 維持管理方針について、計画性を提示してやっていただきたい。
- 街路樹の維持管理をする際は、立て看板など事前に行ったほうがいい。
- 伐採後の樹木の処理について、薪として加工し自由に市民が持っていけるようにする、というような方法を検討していただければと思う。
- SNS について、徐々にコンテンツがわくわくするような内容になってくれば、自ずと情報交換が促進されるのでは。
- SNS をやっていない方が置いてけぼりにならないよう、情報発信を工夫されたい。
- 今後の課題と対応として、事業単位での成果だけでなく、基本方針と戦略の視点から議論できるようにしてほしい。行政に関わらず民間でやっていることが施策の推進になっていることもある。また、そもそもの戦略に照らして事業の成果をどう考えるか、という評価の仕方も必要。
- PDCA サイクルを回すことを考えるならば、事業をやめる、という判断があってもいいと思う。

議事第 2 号 公園活性化プラン

・公園活性化プランの実施状況について

- サプライズ実施する場合、情報管理をしっかりしていただきたい。警備など、通常開催よりも万全な体制ではないと思われるので、何かあると怖いところがある。

・公園活性化プランの応募状況について

2つのイベントについて、条件を付した上で承認された。

- 搬入で園路や芝生に入るのは仕方がないかもしれないが、来園者の通行への配慮、芝生の傷みへの注意をすること。
- イベント前後で清掃活動などを実施したことも SNS 等で報告するといい。
- 個人の方が企画するイベントについては、イベント保険や責任の所在などをはっきり整理させる必要がある。
- 保全と利活用について両側面で検討すること。

報告事項 公募設置管理制度（Park-PFI）における整備事業の状況について

- イベント自体はいい話ではある。
- 事業の進捗について、併せて情報発信すべき。
- Park-PFI だけをクローズアップして伝えるのではなく、他の事業と併せて、エリアとしてのビジョンも伝えることが重要。